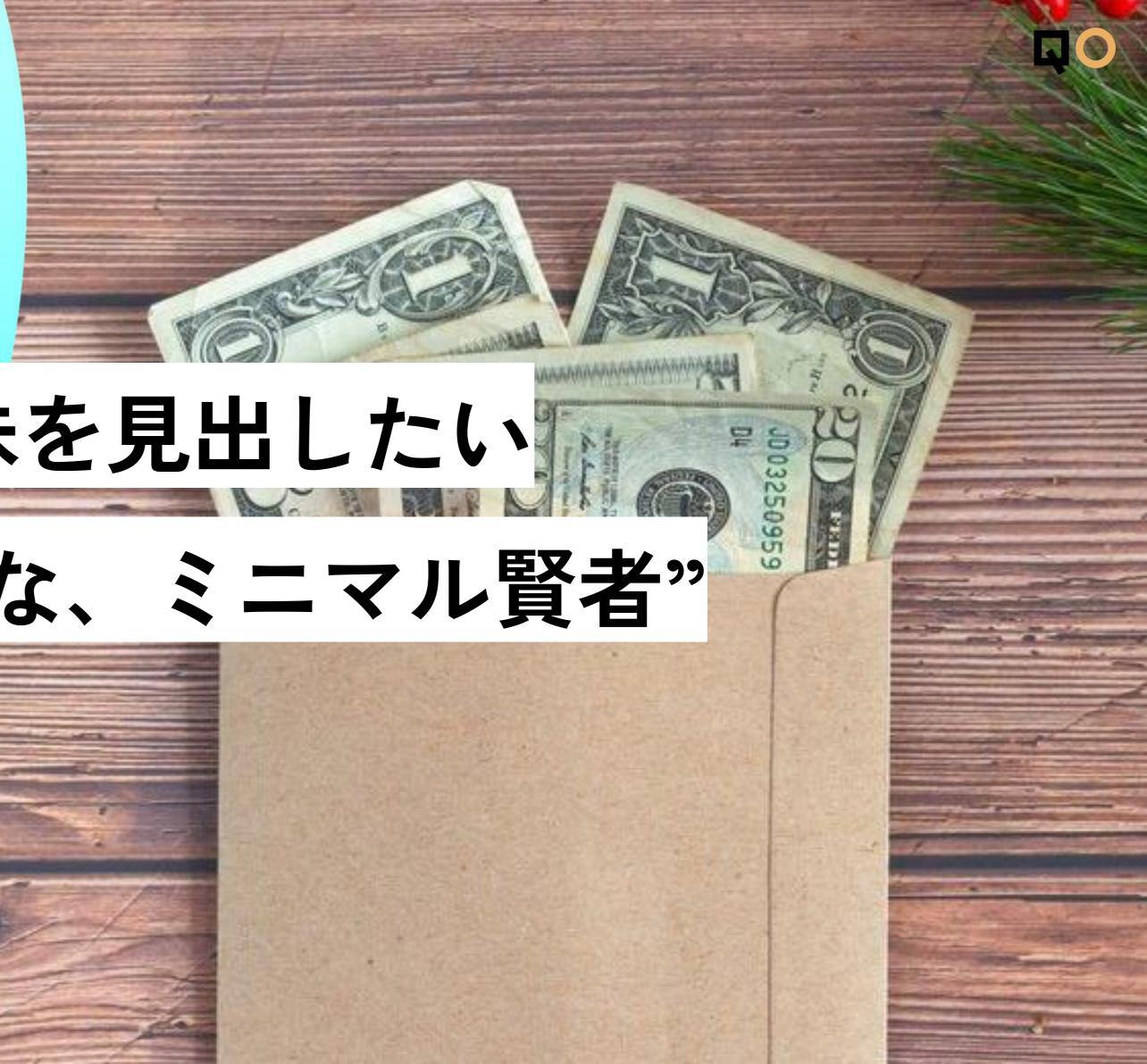
生活者見立て通信

#002



"クリエイティブな、ミニマル賢者"

MITATE Insight Lens





マーケティング活動を行う中で、こんなお悩み/問題意識はありませんか?

「自社の業界の周辺や社会全体での「トレンドや最新動向」が知りたい。」

「ターゲットとなる「生活者」が、どんな価値観を持ちどんな事象に心を動かされているのか知りたい。」

「マーケターの視野や視点を広げて、ヒット商品や世の中で話題になる施策の開発をしたい。」





今回ご紹介する「生活者見立て通信」は、

- 1 いま世の中で流行っていることやトレンドの「太い潮流」をテーマとして取り上げ、
- ② 流行っている/注目されている、 **具体的な「事例・事象」を数多く紹介**し、
- ❸ その背景にある「インサイト(支持理由/生活者のニーズ)」を読み取り、
- 4 QOのプランナーが独自の視点で、「**意味・背景」を分析=「見立て**」て、
- ⑤ そこからの「学び」、すなわち 商品開発やプロモーション開発に活かす「ツボ」を提案します。

今の世の中/生活者の「潮流の把握とその解釈」を、端的にわかりやすくご紹介します。 新生QO株式会社のプランナーの「見立て」を味わって頂きつつ、「すぐ使える武器・ツール」としてご活用いただければ幸いです。



1. 着目した生活者動向



物価高騰・実質賃金マイナス…。 高まる経済不安の中で「単なる倹約一辺倒」ではなく、 「自分にとって意味のあるものに対する消費・選択志向」は強まっている!

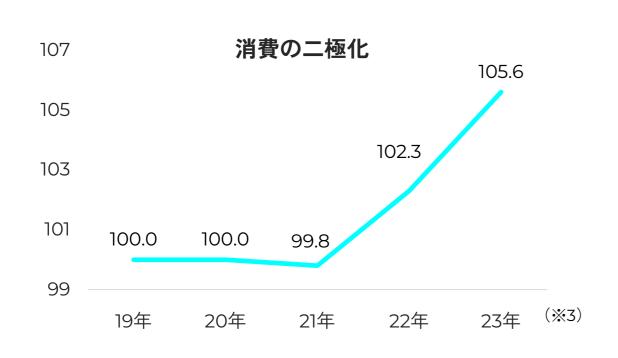
- 消費の二極化/メリハリ消費
- ❷ 倹約をポジティブに~ Loud Budgeting(うるさい倹約)
- ❸「消費」の時代から、「クリエイティブ」な時代へ



消費するだけでは満足しない現代人は「作る・手をかける」ことで意味を見出す



● 普段は倹約しながら、欲しいもの・価値を感じられるものに思い切ってお金をかけたい! ... 消費の二極化



メリハリ消費が加速・消費の二極化が進む

メリハリ消費とは、普段は節約して、欲しい物や価値を感じられる物には思い切った買い物をする消費行動のこと。 2024年4月にデロイト トーマツ グループが男女5,000人を対象に実施した「2024年度「国内消費者意識・購買行動調査」」によると、「節約と贅沢のメリハリをつけるようになった」と回答した人が3割弱にのぼった。 (※1)

消費者物価指数は21年から右肩上がりに上昇しているが、賃金の上昇が追いつかず、実質賃金はマイナスの状況が続いている。 ただ「高くても良いものなら買う」風潮が強まり、消費は二極化。(※2)



② 倹約さえもポジティブに! Loud Budgeting (うるさい倹約)

TikTokで「#loudbudgeting」は1000万回以上再生

「自分の貯蓄目標を周りに共有し、お金の節約について声を上げる」ことを促していく 考え方。アメリカのZ世代から始まったloud budgetingは、激しい物価上昇とインフル エンサーのビジネスアプローチの狭間で心を揺さぶられる私たちにとって、優しく肩を 撫でてくれるような存在。

大量生産・大量消費の時代に生まれたZ世代は、時代に揉まれても情報を精査し、ひとつ ひとつの購買行動に自分なりの価値を見出していかねばならない。(※4)



3 消費の時代からクリエイティブな時代へ

消費の時代からクリエイティブな時代へ

「つくる」という行為で、自分たちで生活を形づくっていけるという感覚を取り戻していく。 消費の時代には計画を遂行し計画の中で生きることが不安を消していったが、クリエイティブ な時代にはむしろ思ってもいなかったような計画外のことが大事になるのかもしれない。 (※5)

=企業と生活者の共創の時代

→ 消費するだけではない関係性(生活者はCo-Creatorへ)



2. 事例



「自分でつくる」プロセスをあえて取り入れ、付加価値にした商品・サービスがヒット

DIYファストフード 三田製麺所 たまごかけ麺

(3%)

気楽なアート×ワイン体験 artwine.Tokyo

(※7)

陶芸Bar ろくろと米 ととと

(%8)

自分向けの家具づくり

CAINZ DIY MARKET

プラモデル感覚で家を建てる

NESTING

(※10)

Strictly Confidential | ©QO, Inc.

(※9)



3.背景に潜むインサイト



意味のある時間/お金の使い方をすると、費やした時間やかけたお金が「濃密なもの」として自分にとっての価値を増幅

- ▶ 手をかけたプロセス=商品・サービスを味わい尽くせる
- ▶ 手をかける=単なる所有物から長く大切にしたい物へ

自分らしい、エモ体験

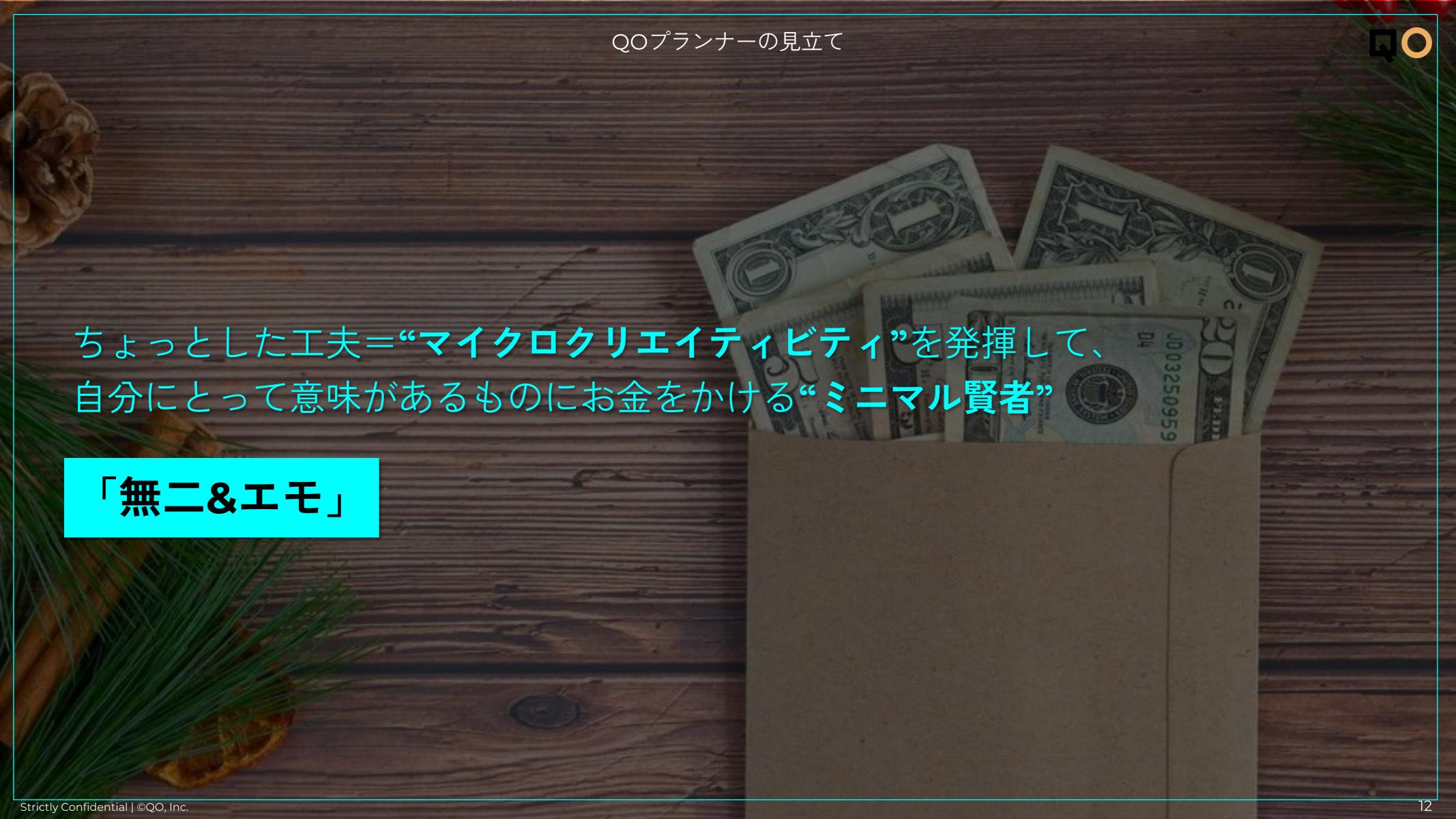
ゼロから始めるのではなく、手軽に手をかけられる「気軽さ」が ハードルを下げ、楽しさや意欲を高める

- ▶ 自分にもできそう、楽しい気持ちだけを増幅できる
- ▶ 通常自力では実現困難なことでも、 ちょっとした工夫をするだけで「自分らしさ」を生み出せるうれしさ

気軽だけど唯一無二



4. QOプランナーの見立て





5. 生活者の心をつかむツボ



ベースの「型化」+生活者が「クリエイティビティを発揮できる余白」をあえて作る

ex. 8割は既成の完成品+仕上げは自分流で無限の組み合わせから選んで装飾ができるケーキ

「イメージがわきやすく、なじみがあり、簡単・気軽な、やってみたくなるキーワード」で仕掛ける

ex.「"たまごかけ"麺」「"プラモデル感覚"で建てる家」などのネーミング

「自分で、手をかける」ことが、愛着・執着につながるような 「意味性/世界観(無二&エモ)の増幅」商品/プロモ

- ex. 世界に1台しかない「自分で作るクルマ」
- ex. 簡単なトラブル程度なら「自分で修理できるスマホ」
- ex. 子どもが書いた絵をデフォルメして保存できる「メタ画伯」

お金をかける意味を見出したい"クリエイティブな、ミニマル賢者"

2 事例

「自分でつくる」プロセスをあえて取り入れ、付加価値にした商品・サービスがヒット





物価高騰・実質賃金マイナス...。 高まる経済不安の中で「単なる倹約一辺倒」ではなく、 「自分にとって意味のあるものに対する消費・選択志向」は強まっている!

- ・ 消費の二極化/メリハリ消費
- 倹約をポジティブに~ Loud Budgeting (うるさい倹約)
- 「消費」の時代から、「クリエイティブ」な時代へ

3 背景に潜むインサイト

意味のある時間/お金の使い方をすると、費やした時間やかけたお金が 「濃密なもの」として自分にとっての価値を増幅

- ▶ 手をかけたプロセス=商品・サービスを味わい尽くせる
- ▶ 手をかける=単なる所有物から長く大切にしたい物へ

自分らしい、エモ体験

ゼロから始めるのではなく、手軽に手をかけられる「気軽さ」が ハードルを下げ、楽しさや意欲を高める

- ▶ 自分にもできそう、楽しい気持ちだけを増幅できる
- ▶ 通常自力では実現困難なことでも、

ちょっとした工夫をするだけで「自分らしさ」を生み出せるうれしさ。

気軽だけど唯一無二

4 QOプランナーの見立て



5 生活者の心をつかむツボ



ベースの「型化」+生活者が「クリエイティビティを発揮できる余白」をあえて作る

ex. 8割は既成の完成品+仕上げは自分流で無限の組み合わせから選んで装飾ができるケーキ

「イメージがわきやすく、なじみがあり、簡単・気軽な、やってみたくなるキーワード」で仕掛ける

ex. 「"たまごかけ"麺」「"プラモデル感覚"で建てる家」などのネーミング

「自分で、手をかける」ことが、愛着・執着につながるような「意味性/世界観(無二&エモ)の増幅」商品/プロモ

ex. 世界に1台しかない「自分で作るクルマ」/簡単なトラブル程度なら「自分で修理できるスマホ」/ 子どもが書いた絵をデフォルメして保存できる「メタ画伯」



生活者からの評価

15-69歳男女 N=1236 2024年9月上旬実査

見立て#002

「クリエイティブな、ミニマル賢者」生活者からの評価



お金をかける意味を見出したい、"クリエイティブな、ミニマル賢者"

経済不安が高まる中で、何でも倹約一辺倒ではつまらないので、「自分にとって意味のあるもの」を選りすぐり、メリハリつけてお金や時間もかけたい。 自分がお金や時間をかけたものには愛着がわくし、味わい尽くしたいと感じる。

でも興味があることをいざやってみようとしても、ゼロから全部自分ではじめたり、準備することに対しては躊躇してしまい、少しでも気軽に・手軽に始められそうだと、やってみたい気持ちが高まる。 色々なことにお金や時間をかけられない中で、「ちょっとした工夫」をするだけで価値や意味を見出せることを探し出したい。そしてお金や時間をかけることを自分なりに賢く決めて、満足感を高めたい。

見立て 全体評価

インサイトへの共感

見立てを象徴する新サービスへの興味度



60%強が「共感・時代向き」と回答 10代や子あり親で評価が高めの傾向

※TOP2計スコア	全体 (n=1236)	10代 (n=206)	<u>小学生未満 子あり</u> (n=123)
共感度:	63.7 %	69.8%	74.6 %
世代向き:	50.0%	58.2%	63.7 %
	62.8%	71.2%	73.3%
新奇性:	36.9%	52.4 %	51.3%
魅力度:	51.3%	61.5%	62.3%



倹約一辺倒ではなく、お金をかける領域 を選択することで人生を豊かにしたい



たしかに何もかも節約しなければという意識を持つのではなく、 自分の興味関心のあるものに対してはお金を使い、その他は節 約する方が生活がより楽しく豊かになるのではないかと思った。



子供の成長など、個人のライフスタイルで楽しいことや幸せな ことは変化していくので、日本経済が不安定ないま、何にお金 をかけていくか選択することは大事だと思う。



節約もしているが「意味ある消費」には 積極的な様子がうかがえる

※全体:TOP2計スコア (n=1236)

倹約一辺倒ではなく **79.4**% 「自分にとって意味のあるもの」にはお金をかけたいと思う 意味のある時間・お金の使い方をしたものは **76.2**% 自分にとって特に大切なもののように感じる 普段は節約しながら **73.6**% 欲しいものや価値のあるものにはお金をかけたい 自分で作ったものや手間暇をかけたことには愛着を感じる 72.6%

> 日々の生活の中で節約に気を遣っている 70.2%



特に若年層で、節約をオープンにする マインド(loud budgeting)がみられる

※TOP2計スコア

全体 10代 (n=1236) (n=206) 「今は節約中」など財務状況を 周囲の人と共有し合うことで 44.9% < 57.8% お互いの状況を尊重した行動をしたい

自身がやっている節約術や 19.4% < **30.5%** 節約の結果を周りに自慢したい



「仕上げのみ自分流のケーキ」には 37%が興味を示す

※全体:TOP2計スコア(n=1236)



8割は既成の完成品+仕上げは自分流 「無限の組み合わせから選んで装飾ができるケーキ」



世界に1台しかない「**自分で作るクルマ**」 29.9%



子どもが書いた絵を、全体の印象を活かしつつ プロが少しだけデフォルメし額縁に飾れるような 27.6% 画風に仕立ててくれる「**メタ画伯」サービス**



若年層ほど体験意向が高いほか、 小さい子あり世帯でも関心が高め

※TOP2計スコア

	<u>全体</u> (n=1236)		<u>10代</u> (n=206)	<u>小学生未満 子あり</u> ⁽ⁿ⁼¹¹⁷⁾
	36.8%	<	63.4%	51.8%
₹	29.9%	<	51.1%	42.1%
	27.6%	<	46.6%	53.6%

※10代=15-19歳 Strictly Confidential | ©QO, Inc.



裏付け・エビデンス事例集



DIY ファストフード

三田製麺所「たまごかけ麺」

シンプルな麺と卵+無限の可能性がある卓上トッピングで<u>自由自在に自分流を追求</u>できる。 デフォルトでばらのりとトリュフオイル、牡蠣(かき)だししょうゆ、 卓上に、粗びき黒コショウ、かつお塩、にんにく七味、三味唐辛子、スパイス酢といった調味料が並ぶ。 発売から1週間で5000食を突破したのち、ピークでは20%の来店客が注文。(※6)(※11)





20

気軽な陶芸・アート体験×ごはん・お酒

全てお膳立てされていることで体験のハードルが除去され、気軽に挑戦することができる

artwine.Tokyo

全てが用意されたアトリエに手ぶらで訪れ、美大出身の 一流講師のもとでワイン片手に名画を描く体験。 (%7) (%13)





ろくろと米 ととと

<u>準備・心構え不要で</u>、訪れてすぐにカフェでコーヒーを 飲むくらい気軽に陶芸に触れることができるお店。 (※16)





21

プラモ感覚でつくる家・自分で仕上げる家具づくり

ゼロベースではなくを既製品をつかって自分流にカスタマイズを気軽に楽しむ

VUILD NESTING

ゼロからでなく住宅キットを用いて、施主自らが "プラモデル感覚"で家づくりを行える 「co-build(コ・ビルド)」体験システム。 (※18)



CAINZ DIY MARKET

既製品の家具でもなく、組み立て家具でもない、「くらしを自分でつくる家具」をコンセプトに、ユーザーがDIYで仕上げる「オーダーカット家具」の販売プラットフォーム。(※9)





子どものお絵かきをグッズ化するエモ消費

子どものお絵かきを世界に一つだけのグッズにできるサービスが登場。

紙のままだと劣化するため、長期間残しておくことが難しいものもグッズ化することで思い出をそのまま残すことができる。 敬老の日の祖父母へのプレゼントなどでも人気のサービス。

minneなどのハンドメイドマーケットなどでサービスが提供されているパターンが多い。 (※21)







出典

出典



- ※1:デロイトトーマツグループ、2024年「2024年度「国内消費者意識・購買行動調査」物価高に伴う消費者マインドを捉える」
- ※2:株式会社 日経BP・日経クロストレンド、2024年「24年上半期ヒットで消費トレンドの今後を占う SNS映え文化は終了?」
- ※3:総務省統計局、2024年「<u>2020年基準 消費者物価指数 全国 2024年(令和6年)7月分(2024年8月23日公表)</u>」を基に総合指数の推移をQOにて作成 (2020年を100.0とした指数)
- ※4:NEW STANDARD株式会社・TABI LABO、2024年「2024年は「節約を隠さない」。新たなトレンドが幕を開ける!」
- ※5:キリンホールディングス株式会社・未来シナリオ会議、2018年「<u>消費の時代からクリエイティブな時代へと変わる~株式会社ロフトワーク代表取締役 林千晶さんに聞く~</u>」
- ※6:株式会社エムピーキッチン・三田製麺所、2024年「【動画】11月1日発売の新商品 たまごかけ麺の食べ方」
- ※7:株式会社Artwine、2024年「artwine.tokyo」
- ※8:株式会社 クレアワークス、2024年「ろくろと米 ととと」
- ※9:株式会社カインズ、2024年「CAINZ DIY MARKET」
- ※10:VUILD株式会社、2024年「NESTING」
- ※11:株式会社 日経BP・日経クロストレンド、2024年「三田製麺所「たまごかけ麺」ヒットの真相 シンプル過ぎるのになぜ」
- ※12: photoACのringonomeが撮影した写真
- ※13:株式会社Artwine・artwine.tokyo、2024年「artwine.tokyoで体験できること」
- ※14: Unsplashのlaura adaiが撮影した写真
- ※15: Unsplashのlaura adaiが撮影した写真
- ※16:株式会社 PR TIMES・PR TIMES、2023年「<u>株式会社クレアワークス</u> | 五感で楽しむ体験型陶芸Bar 『ろくろと米 ととと』2023年4月28日(金)オープン」
- ※17: UnsplashのCourtney Cookが撮影した写真
- ※18:株式会社 PR TIMES・PR TIMES、2024年「VUILD株式会社|建設業の人手不足に新たな一手。VUILDが開発する「NESTING」が、プラモデル感覚で建てられる住宅キットを供給開始。」
- ※19: photoACのojisan200が撮影した写真
- ※20: photoACのrui235が撮影した写真
- ※21:株式会社カカクコム・キナリノ、2020年「子供はみんなアーティスト!【お絵かき】で世界に1つのオリジナルグッズを作ろう」
- ※22:photoACのかおまる2525が撮影した写真
- ※23: illustACのかえるWORKSが作成したイラスト



ご清覧いただき、ありがとうございました!

Thank you

QOの見立てを使ったマーケティングサポートに興味がある方は、ぜひお問い合わせください

生活者見立て通信の解説や施策活用のご相談など承っております。

※詳細は下記「フォーム」にご記入頂き、お気軽にお声がけください。





